

新庁舎・公共施設向け AV ソリューション



庁舎建替えの際に AV 機能を追加して DX 化を促進

これからの時代、円滑な住民サービスを提供するためには、DX化の促進が必要不可欠です。

AV ソリューションも、DX 化を進めるための重要なポイントと位置付けられます。多くの場合、AV のソリューションと要件は見落とされたり、他の設備が完成するまでその検討が延期されたりします。しかし、AV のニーズをインフラストラクチャの計画や設計に組み込むことで、しかるべきときに AV ソリューションが簡単かつ安価に追加できるようになります。AV のインフラストラクチャや装置は、初期工事で設置するインフラストラクチャの延長線上にあるべきものです。

新庁舎の設備で他のパンドUITのソリューションを設計するときこそ、そのようなソリューションを補助する Atlona AV ソリューションとインフラストラクチャを組み込む適切なタイミングです。

庁舎内では通常、AV をどのような場面で活用するのでしょうか。AV の一般的な利用場所を以下にいくつか挙げます。

- デジタルサイネージ
- 危機管理センター
- 会議室
- セミナールーム
- 議場

上記の用途ごとに、独自の要件と装置設計があります。

デジタルサイネージ

エントランスホールや窓口など、市民が利用するエリアでは利用者に適切なメッセージを伝える必要があります。

その重要な役割を果たすのが、デジタルサイネージです。

Atlona **OmniStream™** は、柔軟性が高く、拡張性があり、費用対効果の高い AV over IP 配信プラットフォームで、デジタルサイネージの導入に理想的です。



AT-OMNI-112 デュアルチャンネルネットワーク AV エンコーダーは、ギガビットイーサネットインフラストラクチャで最大 4K/UHD、HDR の画質で 2 つの HDMI ソースをエンコードします。エンコーダーに接続するソースは、コンピュータ、セットトップボックス、メディアプレイヤーを組み合わせることができ、非常に幅広いコンテンツをデジタルサイネージのディスプレイに表示できます。例えば、窓口案内、インフォメーション、イベントの情報、ニュース、企業広告などの表示に利用できます。

シングルチャンネルネットワーク AV デコーダーである **AT-OMNI-121** は、ネットワークストリームをデコードして画像処理を行い、割り当てられたディスプレイに最大 4K/UHD、HDR の AV コンテンツと制御信号を出力します。

OmniStream のエンドポイントは、ロゴやスクロールするテキストのオーバーレイ表示のほか、保存しておいた画像を表示することも可能です。そのため、ストリーミングが必要ない場合は、ロゴや詳しい連絡先などの一般的な情報をコンテンツとして表示できます。

Atlona **AT-VGW-HW-3 Velocity™** ハードウェアゲートウェイは、システムの中央制御装置の役割を果たします。このゲートウェイは、ネットワーク接続を利用して、エンコーダーとデコーダーのルーティング、ディスプレイの電源や音量の制御を行います。Atlona **AT-VTP-800** タッチパネルを使うと、直感的なユーザーアクセスで表示するソースを選択できます。

危機管理センター

地域の安全を確保するために重要な役割を持つ危機管理センターも、AVインフラストラクチャーの利用場所です。例えば、遠く離れた監視モニターから危機管理センターに信号を送り、マルチスクリーンビデオウォールを運用ダッシュボードやシステム監視として利用することができます。

このようなビデオウォールはデジタルサイネージの応用なので、Atlona やパンドウイトが提供する同様の AV over IP ソリューションを危機管理センターの設計に活用できます。OmniStream のエンコーダーとデコーダーを使うと、ソースコンピュータのストリームをビデオウォールディスプレイに配信できます。視覚的ロスレス技術が組み込まれているので、ビデオストリームは危機管理センターのビデオウォールなどの AV over IP 接続ディスプレイに遅延なく到達し、リアルタイムの応答性が保証されます。

執務室/会議室

庁舎内には執務室や会議スペースが必要です。こういった会議室や執務室は、異なる組織の複数の人々が使う可能性があるため、AV技術はコスト効率が高く、使いやすい形で複数の入出力に対応できる必要があります。

ビデオ会議機能を追加すると、地理的に離れた場所でも共同作業を行うことができます。



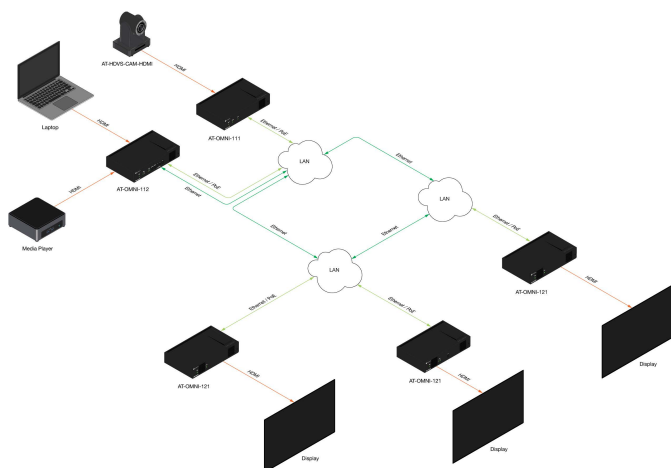
Atlona **Omega™** シリーズは、最新のミーティングや会議スペース用に設計されており、AV プレゼンテーション、コラボレーション、ビデオ会議での利用に理想的です。

Atlona **AT-OME-MS42** 4 × 2 マトリックススイッチャー with USB は、AV システムの中核です。会議室のデスクに取り付けることができ、USB-C、HDMI®、DisplayPort 接続に対応しているため、さまざまな映像インターフェースデバイスや会議室に常設されている PC でもシステムに接続できます。

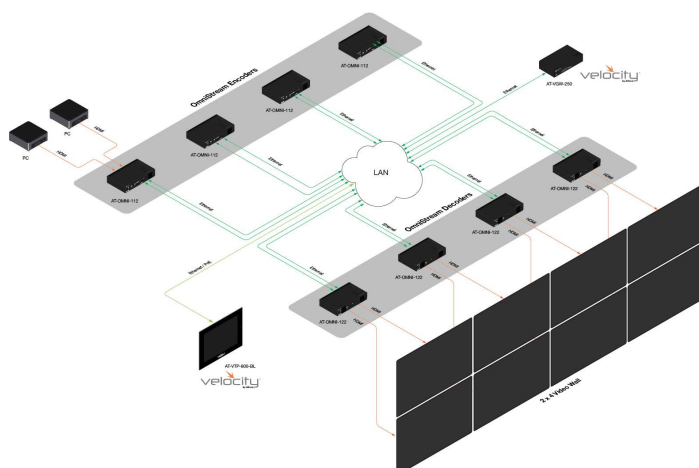
また、Atlona **AT-OME-MS42** は HDMI と HDBaseT の両方のビデオ出力に対応しており、同じコンテンツでも別々のコンテンツでも表示できます。このマトリックス機能は、別々のアイデアを評価する場合や、ビデオ会議でプレゼンテーションも参加者も映す必要がある場合など、2 つのソースを同時に表示する場合に欠かせません。

Atlona ワイヤレスAVキャスト専用の **AT-WAVE-101** は、ワイヤレスAVキャストを標準サポートしており、専用のアプリをダウンロードしなくても、デバイスのコンテンツをミラーリングできます。オフィスに設置済みのWi-Fiアクセスポイントを経由して映像を送信することも可能です。

Atlona **AT-HDVS-CAM** は、従来のウェブカムよりも画質が優れたプロフェッショナルグレードのビデオを提供します。電動によるパン、傾き、ズームに対応し、プリセットもサポートされており、正確なフレーミングを行ったり、さまざまなミーティングの設定を記憶させることができます。



AV over IP を使ったデジタルサイネージ接続例



AV over IP を使った監視モニター接続例



製品情報



部品番号	詳細
AT-OMNI-112	Atlona OmniStream デュアルチャンネルネットワーク AV エンコーダー
AT-OMNI-121	Atlona OmniStream シングルチャンネルネットワーク AV デコーダー
AT-OME-MS42	Atlona Omega 4 × 2 マトリックススイッチャー with USB
AT-WAVE-101	ワイヤレスプレゼンテーションプラットフォーム
AT-HDVS-CAM	Atlona PTZ カメラ with USB

パンドウイトと Atlona は、庁舎のどのような AV ニーズにも対応いたします

AV ソリューションの導入についてご検討されている場合は、弊社までお問い合わせください。

PANDUITTM
www.panduit.co.jp

ATLONA[®]
a **PANDUIT** company
www.atlona.com